



東アジア主要3ヶ国からの対米向けコンテナ流動量
 (4月：100とした個数ベース)

東アジア主要3ヶ国（日本，中国，韓国）の主要港湾からの対米向けコンテナ流動量（個数ベース）は，リーマンショックが起きた9月と翌10月には影響は見られなかったものの，11月には一気に減少した。

12月では，中国，韓国では引き続き減少しているものの，日本は横這いとなっている。

【関連記事P22～23】

表紙写真：
コンテナヤード俯瞰(東京港)
 原田恵一氏
 (豊かなウォーターフロントフォトコンテスト2008)